

SHIRO「みんなの工場」、ゴールデンウィーク期間中に 2.2 万人がご来場。

コスメティックブランド SHIRO を展開する株式会社シロは 2023/4/28（金）、創業の地である北海道砂川市に、生産量拡大を目的に移転・新設した新工場と、ものづくり・環境・観光をテーマとする付帯施設「みんなの工場」をオープンしました。

- GW 期間中、全国から約 2.2 万人がご来場
- 全体の 12%は関東・関西・中部など北海道外からお越しのお客様
- オリジナルフレグランスが作れる「ブレンダーラボ」は連日 3 時間待ちの盛況
- 砂川本店限定のフレグランス、「フルーツブーケ」の香りは人気で一時品切れに
- SHIRO CAFE は最大 5 時間待ちの状態に

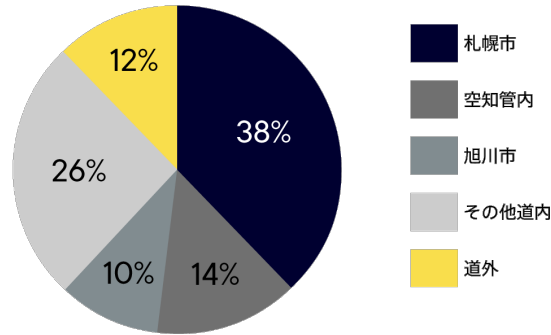


この度、株式会社シロがオープンした「みんなの工場」は、SHIRO の製品を製造する工場に、ショップ、カフェ、キッズスペースとラウンジなどを併設した、人と環境に配慮した循環型の施設です。

・東名阪など、北海道外からお越しいただいたお客様が全体の 12%

4/28（金）のオープンと同時に多くの方が訪れ、初日以降 10 日間での来場者数は、砂川市の人口 1.6 万人を大きく上回る 2.2 万人、みんなの工場内のショップおよび SHIRO CAFE におけるお取扱い金額は、昨年同市内で営業していた旧 SHIRO 砂川本店の同期間でのお取り扱い金額の約 4 倍にのびりました。

GW 期間中 ご来場者の内訳



同期間のご来場のうち 12%、約 2,600 人は、関東・関西・中部など北海道外からお越しのお客様が占めており、全国からたくさんの SHIRO ファンの皆様が足を運んでくださっています。

また、ブランド創業の地である地元の砂川市や近郊の空知管内にお住まいの方々だけでなく、札幌市や旭川市をはじめとする北海道内のさまざまな地域から、連休を利用した外出先として多くの方々が遊びに来てくださっています。

・オリジナルの香りをつくれるブレンダーラボは連日行列に、ここでしか買えない砂川本店の限定フレグランスは人気で一時品切れに



かねてより砂川市内で営業してきた店舗を移転し新たにみんなの工場内にオープンしたショップ（SHIRO 砂川本店）では、砂川本店でしか手に入らない限定フレグランス「フルーツブーケ」のアイテムのほか、自身で選んだ容器にお好きな香りを数種類ブレンドして自分だけのマイフレグランスをつくる「ブレンダーラボ」を体験いただけます。

ブレンダーラボは常に多くのお客様に順番をお待ちいただく状態が続きましたが、待ち時間を利用して SHIRO CAFE でご飲食をお楽しみいただく方も多くいらっしゃいました。お客様のうち全体の 3 割程は、ショップでのお買い物と SHIRO CAFE でのご飲食の両方をお楽しみくださっています。

オープンから 10 日間の砂川本店の販売内容のうち約 55%を「フルーツブーケシリーズ」「ブレンダーラボ」の 2 種が占めるほど、大変ご好評いただいています。

・素材のおいしさをそのまま伝える SHIRO CAFE、店内の薪窯で焼き上げるピZZァは最大 5 時間待ちに



ショップ同様、みんなの工場に新たにオープンした SHIRO CAFE では、札幌市のイタリアンレストラン「TAKAO」の高尾僚将シェフと共に、直接生産者を訪ねて見つけ出したさまざまな自然素材のおいしさを味わえるメニューを展開しています。

特にたくさんのご注文をいただいたクリームスパゲッティ（「鶏ミートボールのゆずクリームスパゲッティ 酒かすチップを添えて」）では、SHIRO 製品にも使用している栗山町の小林酒造の酒かすと高知のゆずを味わっていただけます。同じくご好評の窯焼きのピZZァは、職人がご注文をいただいた後に薪火の窯で焼き上げます。焼窯の薪には江丹別町の木こりから間伐材を直接購入して使用しています。本来であれば捨てられてしまう間伐材を生かすことで、メニューの原料選びだけでなく、燃料使用においてもこだわった本質的な地産地食を実現しています。

砂川本店の SHIRO CAFE は、より多くのお客様をお迎えできるよう移転前の旧 SHIRO CAFE の倍以上に席数を増やしていますが、オープン以降の 10 日間は常に 1 時間半以上お待ちいただくほどの盛況が続きました。順番の待ち時間をご確認いただきながら、みんなの工場内から見渡せるピンネシリの山々の景色を楽しんだり、小さな図書館を設けたラウンジで書籍を読んだり、お子様と一緒にジャングルネットで遊んだりしてお過ごしくださっています。

2019 年にみんなのすながわプロジェクトを立ち上げて以降、砂川市民の皆さんやプロジェクトに興味をお寄せくださった全国の方々とワークショップや議論を重ねてオープンに向けた準備を進め、みんなの工場はこの度無事にオープンを迎えました。

これから先も 10 年かけて、みんなで「みんなの工場」を育てていきたいと思っています。

次回は 6 月 10 日（土）に小屋の板葺き屋根&ウッドチップワークショップを実施します。

みんなの工場にある木製小屋の屋根に、参加者みんなで板をうろこのようにペタペタと貼り合わせて完成させ、ウッドチップを用いて新たに施設内に道を作り上げる予定です。

SHIRO について

「自分たちが毎日使いたいものをつくる」というシンプルな想いからスタートしたコスメティックブランド。自社内に開発から販売まですべての機能を持ち、創業当初からエシカルな信念に基づくものづくりを続けている。厳しい自然が育んだ素材を国内外から見つけ出し、そのちからを最大限に引き出すスキンケア、メイク、フレグランスアイテムを提案。日本全国に直営店舗を展開するほか、ロンドンに実店舗を構え、台湾や米国では自社 EC、中国では越境 ECでの販売を行う。製品に使う素材同様、厳選した食材を届ける食のセレクト[SHIRO LIFE]、素材のおいしさを料理で伝えるカフェ[SHIRO CAFE]、SHIRO が提案する美しさを最大限体感できるサロン[SHIRO BEAUTY]などの業態も展開。2021年6月から、SHIROの創業地である北海道砂川市にて、工場の移転新設と市全体の活性化を目指すまちづくり「みんなのすながわプロジェクト」を推進。2023年1月から新工場の稼働をスタートさせ、同年4月28日には新工場と付帯施設を含む「みんなの工場」をオープン。同月、一棟貸しの宿泊施設「MAISON SHIRO (メゾンシロ)」を北海道長沼町に着工。従来の方法とは異なる、森林環境に配慮した「森に合わせた設計建築」を進め、11月頃竣工、2024年春頃開業を目指す。

会社概要

企業名 : 株式会社シロ
所在地 : 〒107-0061 東京都港区北青山 3-6-7 青山パラシオタワー 8F
設立 : 1989年10月23日
代表取締役 : 福永 敬弘 (ふくなが たかひろ)
事業内容 : 自社ブランド「SHIRO」の企画、開発、製造、販売、
店舗運営 (「SHIRO / 化粧品、雑貨」「SHIRO LIFE / 食物販」「SHIRO CAFÉ / 飲食」
「SHIRO BEAUTY / サロン」)、SHIRO オンラインストア等、通販事業運営
URL : <https://shiro-shiro.jp/>

お問い合わせ先

お問い合わせ先
お客様からのお問い合わせ先
シロ カスタマーサポート
E-mail : info@shiro-shiro.jp